



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.40 2016年12月号

倉敷医療生活協同組合

コープリハビリテーション病院

〒712-8024 倉敷市水島北春日町4番3号

TEL 086-444-3212

老人保健施設 老健あかね

TEL 086-446-6541



賑わいが増す水島朝市。向こうに見えるのが新病院。

を通過するたびに、7階建てのビルが建ちのぼり、桙が張りめぐらされ、それがだんだんと取り除かれて、グレイの本体が見えてくると、その迫力に圧倒されます。

夜はロゴマークが際立って



岡野 弘会長

移転先の水島東千鳥町の建築現場

明るく燦然と輝いて、近代的な病院の様相がそこにあります。高齢化が進むほど足腰の痛いや人が増えることは、避けて通れない宿命ではないでしょうか。私も80歳を超えて毎年その度合いが増してくるのを実感しています。

今後はリハビリに専念して足腰の衰えをカバーしたいと思っていますが、リハビリテ



コープリハビリテーション病院・老健あかねに期待すること

水島の未来を考える会 会長 岡野 弘

— 新病院は今、駐車場、植栽整備中 — — 向こうに芝生公園が見える —



シンヨンの病院が平成29年2月に開業すると聞いて、その日が待ち遠しく思っております。これは高齢者なら誰でも思うことではないでしょうか。

水島東千鳥町も水島サロンの存続問題、ダイエーの撤退など厳しい状況が続いていますが、コープリハビリテーション病院・老健あかねが開業することになり、様相が一変する感があります。

高齢者が行き交う街、高齢者に付き添う若い人、若い人に連れられてくる子どもたちなど街の賑わいが増してくることが期待されます。

原因の1つは大腿骨頸部骨折の会合が、10月14日に倉敷中央病院でありました。講演依頼を受けたのは当院の転倒予防対策です。

その特徴は3つです。①入院中から何度も自宅でもリハビリ、②その自宅に合わせた環境を病院でも整える、③そして認知症対策。

まず入院中の観察から問題



山田小百合

高齢者が寝たきりや認知症になる

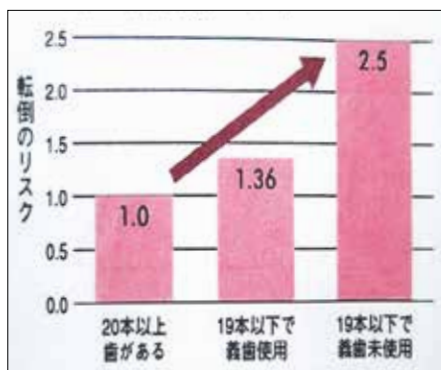
「回復期リハビリ病棟での転倒予防」 — 倉敷中央病院にて発表 —

箇所を発見し改善策を共有します。例えばベッドの高さや食堂

新築見学会のお知らせ

2017年
1月21日(土)
15~17時

組合員の皆様、入院・入所中のご家族の皆様、通院・通所されている方々、ご近所の皆様、ご自由にお越しください。



水島歯科 萱原先生提供

新病院では歯科も併設されます。歯の噛み合わせは身体のパランスに関係します。歯がなくても義歯を入れることで転倒予防ができます(図)。これがリハビリ効果に拍車をかけます。

回復期リハビリテーション病棟 師長 山田小百合

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

倉敷チャレンジワーク14 ～地域で育てる～

老健あかね職場体験学習

老健あかねでは毎年、中学2年生による職場体験学習（チャレンジワーク14）の受け入れを行っています。今年度は、10月25日から27日まで連日、島南中学校の女子生徒2名が来られました。

初日は、緊張と不安で戸惑う姿も見られましたが、2日目、3日目になると自分から利用者の方に声をかけ、塗り絵、箱折りといった手作業と一緒に楽しんでいました。シート交換、入浴後の髪の毛を乾かす手伝い、食堂への誘導、食事の配膳と次から次に仕事があるにもかかわらず、

笑顔でこなしてくれました。

最終日の午前中は、水島小学校児童との交流会があり、利用者の方を盛り上げながらゲームに参加しました。午後は、生徒さん自ら企画した『フルート演奏と歌の会』で会場を笑顔でつつんでくれました。生徒さんが演奏するフルートに合わせて童謡「ふるさと」などを一緒に歌いました。帰る前には、利用者の方一人ひとりに手作りのプレゼントを手渡し、別れを惜しんでいる様子でした。利用者のためのサプライズ企画やプレゼントに職員も心が温まりました。



利用者さんと発声訓練



会場を笑顔でつつんでくれた中学生2人

「お年寄りの方と一緒にいろんなことができて楽しかったです。」という感想を聞き、介護の仕事は大変なだけでなく、楽しいこともたくさんある事を感じてもらえたように思いました。3日間の体験を、今後に生かしてもらいたいです。

老健あかね
介護福祉士 副主任
堀 水脈子

ボランティア紹介

女性コーラスピッコロ

女性コーラスグループ「ピッコロ」団員一同



5月歌声は鯉のぼり

私たちは、毎週土曜日の午後、水島公民館で練習をしている「ピッコロ」というコーラスグループです。楽しんで歌うこと、そして聞いてくださる皆さまにも楽しんでいただくことをモットーにしています。9月10日に初めて通所リハビリのボランティアとして参加させていただきました。「ま



10月は秋まつり



あかね職員も花嫁、花婿に变身

ツケンサンバ」や「祭りの御神輿」などはいかがでしたか？一緒に歌って手拍子をしてもらったり、花嫁、花婿になることにも協力していただいたりと初めての出演に温かい皆さまの声援に団員一同、元気をいただきました。またお会いできるのを楽しみにしております。素晴らしい出会いを本当にありがとうございます。

笠岡市 大島いきいきサロン

医療講話参加報告



田上 理枝 10月28日、「大島いきいきサロン」で

「認知症の早期発見と周囲の対応」について話しました。「大島いきいきサロン」はNPO法人大島まちづくり協議会が主催し、地域住民の交流と生きがいづくり、安否確認も兼ねて毎週金曜日に開催されています。場所は「大島海の見える家」で、名前の通り海が見える景色の良い会場でした。最初に身体と頭の体操をしました。サロンの皆さんは素晴らしい笑顔で話を聞いてくれました。毎週集まられている成果だと思いました。その後、「ぼあちゃんの世界」を見ていただき、認知症の初期症状（何度



参加者全員で頭の体操

も同じことを尋ねたり、言ったりする、服装など身回りにも無頓着になる等）を話しました。認知症の人への対応としては目を見てゆっくり話す、慌てさせない、驚かせない、失敗させない、笑顔でいられるようにさりげない援助が必要ということ、認知症の人のご家族は「第2の患者」と同じことを尋ねたり、言ったりする、服装など身回りにも無頓着になる等）を話しました。認知症の人への対応としては目を見てゆっくり話す、慌てさせない、驚かせない、失敗させない、笑顔でいられるようにさりげない援助が必要ということ、認知症の人のご家族は「第2の患者」と同じことを尋ねたり、言ったりする、服装など身回りにも無頓着になる等）を話しました。認知症の人への対応としては目を見てゆっくり話す、慌てさせない、驚かせない、失敗させない、笑顔でいられるようにさりげない援助が必要ということ、認知症の人のご家族は「第2の患者」と同じことを尋ねたり、言ったりする、服装など身回りにも無頓着になる等）を話しました。

新入職員紹介



コープリハビリテーション病院 薬剤師 梁原 美香
コープリハビリテーション病院 3病棟 介護福祉士 吉岡 恵子



〇お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね

TEL 086-444-3212 (代表)
受付時間 8:30～17:00
(土日祝・年末年始を除く)
〒712-8024
倉敷市水島北春日町4番3号
ホームページ
http://coopreha.jp/
メールアドレス
info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹舘 勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。